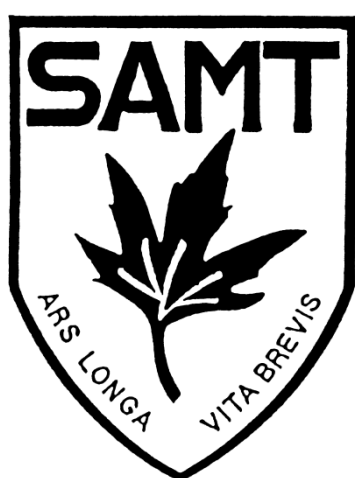


平成 27 年度

滋賀県臨床検査技師会
事業計画



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

目次

- 平成 27 年度事業計画案内
- I. 総務部
- II. 事業部
- III. 渉外部
- IV. 厚生部
- V. 生涯教育研修部
- VI. 組織部
- VII. 公報部
- VIII. 学術部
- 平成 27 年度予算

平成 27 年 3 月吉日

会員各位

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会
会 長 入野 保

平成 27 年度滋賀県臨床検査技師会事業計画のご案内

会員の皆様におかれましては、平素より当技師会活動にご協力、ご支援をいただき、感謝申し上げます。平成 27 年度の当会の事業および予算計画が決まりましたので、ここにご案内いたします。(公益社団法人認定に伴い、平成 25 年度より定期総会は決算総会のみ
に改正されました)

平成 27 年度も前年度に引き続き、学術をはじめ生涯教育・公益事業も大きな活動課題として、社会的にも学術的にもさらなる発展を目指します。特に、「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講座」を継続して計画・開催する予定ですので、運営へのご協力ならびに積極的なご参加をお願いいたします。また、年頭より開始された「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」をはじめとする日臨技事業への協力・連携を強めたいと思えます。

今後も公益性の高い、会員にとって有益な事業を計画・実施して参る所存ですので、皆様におかれましては、計画の内容をご理解いただき、企画・運営へのご協力ならびに各事業へのご参加を頂きますよう、宜しくをお願いいたします。

平成 27 年度事業計画

I. 総務部

1. 総会関係 平成 27 年度定期総会
平成 27 年 6 月開催（草津市立まちづくりセンター予定）
2. 定例理事会（毎月第 1 水曜日開催予定）
3. 常務理事会（必要に応じて開催）
4. 滋臨技会議室の管理運営（役員会・各種部会に呼掛け、利用率向上に働きかける）
5. 県内外、関連団体との連帯を強化する。

II. 事業部

1. 精度管理部会代表者会議：平成 27 年 4 月と 11 月と平成 28 年 1 月の 3 回予定
2. 各部会精度管理報告会
3. 各部門別臨床検査精度管理報告会：平成 28 年 3 月予定
4. 各部門別事業計画

1) 生化学部会

施設間差の是正及び正確性、精密性、の追求を目的として実施する。

項目は、AST、ALT、LDH、CPK、ALP、 γ -GTP、AMY、GLU、CRE、T-CHO、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c の 14 項目、希望施設には、日臨技精度保障認定施設申請に必要な項目を追加する。試料は、プール血清、市販コントロール、専用コントロールを用いる。各項目毎に評価を行い、結果が不適切な施設については追試サーベイを実施する。

2) 血液部会

血算・凝固検査ともに生試料を用いて機器間差や試薬間差の把握・是正を目的とする。

検査項目は、CBC（WBC、RBC、Hb、Hct、Plt）、凝固検査（PT、APTT、FIB）、及び血液像とする。

血液像は、正常細胞及び幼若細胞等の鑑別について、施設間差の把握・是正を目的として、写真を配布してサーベイを行う。

評価は、CBC(WBC、RBC、Hb、Hct、Plt)に加え白血球自動分類による Neutro と lymph)、凝固(PT、APTT、FIB)、血液像とする。

3) 血清部会

平成 27 年度は昨年度に引き続き、各項目の測定原理、測定条件等を適正に測定できているかを確認し、施設間差のさらなる収束化を目的とする。

実施項目は、CRP・免疫グロブリン（IgG・A・M）・感染症（HBs 抗原・HCV 抗体・TP 抗体）の 7 項目とする。また、予備サーベイとして、フェリチンを実施する予定。

CRP の試料を生化学と共用としたい。

4) 輸血部会

各施設において、血液型、交差適合試験及び試験管法による凝集反応の判定が正確にできるよう、日臨技の標準法に基づいた基本操作を浸透させる。

日常よく遭遇する症例をドライスタディー形式で実施し、不規則抗体の消去法、適切な適合血の選択及び臨床への報告方法等についても修得させることを目的とする。また、一定の評価に達しない施設においては、指導を行う予定である。

5) 一般部会

本年度も昨年同様に便潜血検査、尿定性検査、フォトサーベイを行う予定。

便潜血検査（4 濃度）尿定性検査（2 項目・2 濃度）フォトサーベイ（5 問）

6) 細胞部会

27 年度は『甲状腺を含めた頭頸部領域』のフォトサーベイを実施する。複数年度での実施を予定している。初年度は甲状腺をメインに日常業務で比較的遭遇しやすい基本的な症例を出題し、細胞所見を捉えることを目的とする。方法は症例問題を HTML ファイル、解答欄をエクセルファイルで作成し、滋賀県臨床検査技師会 HP に up する。

各施設の解答はメールの添付ファイル、もしくは紙印刷で返却してもらう。

7) 病理部会

パラフィンブロックを各施設に配布し、薄切から染色までの工程を行う。

染色項目は、毎年実施している HE 染色と特殊染色（項目未定）を行う予定である。

8) 微生物部会

グラム染色、培養同定検査および薬剤感受性検査について精度管理を行う。

試料は模擬検体を 4 検体程度作成する。検査過程と結果を報告していただき評価を行う。

9) 生理部会

生理部会では、平成 16 年度から心・頸動脈エコーのスキルチェック方式による精度管理を導入した。各参加者の問題となる項目は年々減少し、一定の成果をあげつつある。

平成 23 年度には、大阪府臨床検査技師会で推奨しているエコー検査法を県内各施設に提示し、検査方法の標準化を示した。

今年度も、標準化した検査方法に則り、心・頸動脈エコーのスキルチェックを実施する。また、検査終了後の各参加者への指導の充実を図る。

精度管理委員名簿

精度管理委員

委員長	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	岩井 宗男	副会長
委員	中川 佳典	理事（事業部長）
委員	北村 友利子	理事（事業部会計）
生化学部会委員	代表 三上 孝	大津赤十字病院
委員	椿野 悦子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	谷 和也	株式会社 メディック
委員	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
委員	奥井 幸三	公立甲賀病院
委員	赤井 充	甲南病院
委員	松田 哲明	大津赤十字病院
委員	白川 綾香	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	桐山 智絵	日野記念病院
血液部会委員	代表 黒川 龍美	公立甲賀病院
委員	梅村 茂人	滋賀県立成人病センター
委員	谷元 久美子	大津赤十字病院
委員	杉野 哲也	近畿予防医学研究所
委員	吉井 三幸	滋賀医科大学医学部附属病院
血清部会委員	代表 瀧井 さち子	大津市民病院
委員	市田 貞子	守山市民病院
委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
委員	松川 裕一	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	馬場 美幸	彦根市立病院
輸血部会委員	代表 山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	東 泉	草津総合病院
委員	西村 好博	彦根市立病院
委員	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
委員	笠井 晴生	市立長浜病院
委員	黒木 絵莉	滋賀県立成人病センター
一般部会委員	代表 中村 貞嗣	公立甲賀病院
委員	古谷 信輔	市立高島病院
委員	吉田 幸二	滋賀県立成人病センター
委員	佐伯 仁志	東近江総合医療センター
委員	畑中 英子	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	藪 真奈美	公立甲賀病院
細胞部会委員	代表 吉田 章子	地域医療機能推進機構滋賀病院

	委員		今村 真治	大津赤十字病院
	委員		宮平 良満	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員		籠谷 亜希子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員		田口 一也	大津市民病院
病理部会委員	代表		北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
	委員		植田 正己	済生会滋賀県病院
	委員		大森 康旨	大津赤十字病院
	委員		水上 利嗣	株式会社 メディック
	委員		土肥 誠	滋賀県立成人病センター
微生物部会委員	代表		長谷川 健二	済生会滋賀県病院
	委員		清水 馨	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員		西中 和子	長浜赤十字病院
	委員		福本 知代子	公立甲賀病院
	委員		馬場 康次	彦根市立病院
	委員		近澤 秀巳	近江八幡市立総合医療センター
生理部会委員	代表		山藤 隆晃	大津市民病院
	委員		畑 久勝	済生会滋賀県病院
	委員		藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員		駒井 和	済生会滋賀県病院
	委員		金子 裕	大津市民病院
	委員		駒井 貴美子	地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員		黒川 陽子	彦根市立病院

Ⅲ. 渉外部

1. 自治体の健康フェスティバル（まつり）への参加

公益法人として、広く県民の皆様に、衛生思想の普及及び健康保持の啓蒙と併せ、臨床検査の内容と役割を理解していただくために、各自治体の健康フェスティバル（まつり）の実行委員として参画すると共に、健康フェスティバルに参加、出展する。

参加、出展に際しては、技師会のパネル、パンフレット、リーフレット等を配布して臨床検査技師の業務や当技師会の事業等を広く県民に理解していただくことを目的とする。

1) 第一地区・・・長浜市健康フェスティバル 2015 への参加

日時：平成 27 年 5 月頃（長浜市）

2) 第一地区・・・東近江市健康フェアへの参加

日時：平成 27 年 10 月頃（東近江市）

3) 第二地区・・・湖南市東海道石部宿まつり（健康まつり）への参加

日時：平成 27 年 10 月 17 日（土）又は、24 日（土）

4) 第三地区・・・2015 おおつ健康フェスティバルへの参加

日時：平成 27 年 10 月 18 日（日）

他の市町（草津市、守山市、野洲市、近江八幡市、高島市など）で、健康フェスティバル（まつり）の開催の有無を確認し、開催される場合は参加する。

2. 滋賀県がん対策推進イベントへの参加

3. 医療関係の企業への賛助会員への加入の推進を図る。 目標：50 社以上

4. 医療関係の企業への会誌（滋臨技だより）の広告のお願い 目標：10 社以上

5. 医療関係の企業への滋賀県医学検査学会の学会賛助並びに講演集（滋賀医学検査）の広告のお願い 学会賛助目標：15 社 講演集広告：25 社

6. 他医療団体との交流を図る。

Ⅳ. 厚生部

会員各位が技師会活動に対する理解を深めるため、また会員の技師会活動への積極的な参画と会員相互の交流を図るために厚生事業を実施する。また、会員の福利厚生の実施を図っていく。

1. レクリエーション 年 2 回開催予定

2. 会員の慶弔時の電報などの送付

3. 会員加入の保険の管理
4. 求職者情報の管理

V. 生涯教育研修部

医療に係わる技師として、必要な知識が取得出来る研修会を企画し、他職種との交流を図る機会とする。県民の皆様に、健康診断受診を促し、正しい臨床検査を理解していただくために、公開講座や検査と健康展を開催する。

1. 生涯教育委員会の開催
 - 1) 平成 27 年 6 月 13 日（土）
 - 2) 平成 27 年 10 月未定
2. 研修会・講演会活動
 - 1) 第一回公開講座「肺の病気について」

日時：平成 27 年 4 月 4 日（土） 場所：ピアザ淡海
講師：戸田先生（津市民病院副院長）、清水技師（滋賀医科大学医学部附属病院）
対象：一般県民、技師会員
 - 2) 接遇について（検体総合管理部門と合同開催）

日時：平成 27 年 7 月 19 日（予定） 場所：草津市まちづくりセンター（予定）
講師：アボット 対象：医療従事者
 - 3) 第三回「検査と健康展」

日時：平成 27 年 11 月 29 日（日）（予定） 場所：イオンモール草津（予定）
内容：検査と健康展 対象：一般県民、技師会員
 - 4) 外国語講座～外国人患者とのコミュニケーション
日時：平成 27 年 1 月 30 日（土） 会場：草津市立まちづくりセンター（予定）
講師：多文化共生センターきょうと 対象：医療従事者
 - 5) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会
日程：平成 27 年 6 月 土・日曜日 2 日間（予定） 場所：済生会滋賀県病院(予定)
内容：検査説明相談ができる臨床検査技師育成講座（日臨技カリキュラムに準ずる）

VI. 組織部

1. 平成 27 年度会員名簿
今年度より 2 年毎の発行とする。今年度は、定期的に入会・変更等の内容を公報にて開示する。
2. 新入会員研修会開催
新入会員の技師会に対する理解を深める研修会を開催する。また会員と役員との交流を通じて技師会活動、生涯教育、学術活動等に積極的な参画を促す。
日時：平成 27 年 7 月下旬予定 場所：草津まちづくりセンター
3. 施設代表者会議（臨床検査技師長・責任者会議）
技師会活動の話題、問題点、地区の問題等を討議する機会を持つ共に、会員間の交流、情報交換を促す。
日時：平成 28 年 3 月頃予定 場所：草津まちづくりセンター
4. 地区支部長会・地区委員会の開催
技師会の問題、各地区の問題、各地区でも行事の参加等を討議し会員間の交流、情報交換をする。
5. 表彰に関する事 各種の表彰を積極的に推進する。
6. 未加入技師への入会促進
組織強化の観点より、未加入技師の所属施設長から積極的に勧誘する。
 - 1) 組織率の調査を実施
 - 2) 施設代表者会へ「未加入技師への勧誘」を提案する。

VII. 公報部

1. 会誌「滋臨技だより」の発行（年 5 回発行）
講演会・研修会等の報告の掲載・行事報告の掲載・会員からの投稿・寄稿の掲載
行事・研修会等の予定の掲載・理事会報告・会員動向等の掲載など

2. 「研修会予定表」の発行（年5回発行）
予定表による研修会、事業等の案内
3. ホームページによる公報活動
研修会、事業等の案内・学会情報案内・会誌「滋臨技だより」の公開・求人情報の掲載
新着情報の掲載・研修会案内メールの発信など
4. ホームページ委員会の開催

Ⅶ. 学術部

学術団体として研究班活動を活発に行い、また、専門的な検査技師の育成を目指すとともに、昨今の厳しい医療情勢の中にあっても多様化したニーズに対応出来る様に基礎・基本的な知識を再確認できるような種々の講演会・研修会を開催、実施する。また、他医療団体・職種の方も対象とした研修会を開催する予定。

1. 検査研究部門会議
 - (1) 第1回検査研究部門会議
 - (2) 第2回検査研究部門会議
 - (3) 第3回検査研究部門会議
2. 滋賀医学検査編集委員会会議
3. 学術論文雑誌「滋賀医学検査」の発刊
4. 第38回滋賀県医学検査学会
5. 検査研究部門活動

(1) 臨床化学検査部門

臨床検査技師としての基礎知識の向上また臨床へ貢献するためのレベルアップを目的とする。

- 1) 平成27年6月27日（土） 14:00～
内容：臨床化学データを読む、異常値の発見、対策法
講師：分野委員 予定 会場：草津市立まちづくりセンター（予定）
- 2) 平成27年8月29日（土） 14:00～
内容：POCTについて
講師：分野委員 予定 会場：草津市立まちづくりセンター（予定）
- 3) 平成27年9月5日（土） 14:00～16:00
内容：血液・生化学データの見方(臨床血液部門と合同開催)
講師：未定 会場：草津市立まちづくりセンター
- 4) 平成28年2月27日（土）15:00～17:00
内容：症例検討会（臨床免役部門と合同開催）
講師：未定 会場：草津市立まちづくりセンターか市民交流プラザ(南草津フェリエ)
以上4事業のうち2事業を日臨技推進事業とする。

部門長	元中 秀行	近江八幡市立総合医療センター
副部門長	奥井 幸三	公立 甲賀病院
会計	田淵 幹章	近江八幡市立総合医療センター
委員	三上 孝	大津赤十字病院
委員	湯本 浩史	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	谷 和也	株式会社メディック
委員	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	谷口 昇	大津赤十字病院

(2) 臨床免疫血清部門

臨床検査技師等の免疫検査業務に関する知識の向上と相互交流を目的とする。

- 1) 平成27年6月6日（土）15:00～17:00
内容：免疫検査における精度管理のイロハ 医療従事者向け

- 講師：バイオラット 学術講師 会場：草津市立まちづくりセンターor 草津立市民交流プラザ
- 2) 平成 27 年 7 月 4 日 (土) 15:00~17:00
 内容：梅毒検査について 医療従事者向け
 講師：未定 会場：草津市立まちづくりセンターor 草津市立市民交流プラザ
- 3) 平成 27 年 11 月 28 日 (土) 15:00~17:00
 内容：甲状腺検査について
 講師：東ソー学術講師 会場：草津市立まちづくりセンターor 草津市立市民交流プラザ
- 4) 平成 27 年 9 月 5 日 (土) 10:00~12:00
 内容：H I V 啓発活動 大学生向け
 講師：福井済生会病院 岩佐玲子 先生 会場：龍谷大学
- 5) 平成 28 年 2 月 27 日 (土) 15:00~17:00
 内容：症例検討会 (臨床化学部門と合同開催)
 講師：未定 会場：草津市立まちづくりセンターor 草津市立市民交流プラザ

以上 5 事業のうち 1 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	松川 裕一	地域医療機能推進機構滋賀病院
副部門長	大濱 真伸	大津赤十字病院
会計	馬場 美幸	彦根市立病院
委員	池田 俊彦	国立病院機構京都医療センター
委員	國本 久美子	BML
委員	粟村 浩二	大津市民病院
委員	吉岡 隆一	大津赤十字病院
委員	廣田 留衣	草津総合病院
委員	中村 美香	近江八幡市立総合医療センター

(3) 遺伝子・染色体検査部門

従来は研究目的が大半であった遺伝子解析 (検査) は、近年その精度が向上し対象疾病や検査目的が拡大しており、これらの成果は診療報酬への反映にて実証されている。それに伴い、保険診療での遺伝子検査が一部の医療機関にてすでに導入されており、今後実施する施設がより一層増加するであろう。そこで、将来性や重要性の高い遺伝子染色体検査に関する研修会や情報提供などの事業を積極的に展開する。

昨年度に引き続き、他学術部門やすでに遺伝子染色体部門が活動している近隣地臨技との合同企画の形式で開催する。まだまだ導入施設が少ない現状であり、部門単独開催では参加人数も少なく、費用対効果が乏しいことが大きな理由である。

- 1) 平成 27 年 6 月 27 日 (土)
 内容：未定 (京都府臨床検査技師会遺伝子検査研究班との合同研修会)
 講師：未定 会場：メルパルク京都(予定)
- 2) 平成 27 年 11 月 28 日 (土)
 内容：未定 (病理検査部門との合同開催)
 講師：中外製薬株式会社 学術担当者 会場：草津市立まちづくりセンター
- 3) 平成 28 年 2 月 18 日 (木)
 内容：染色体検査の実際 パート 2 (症例編) (臨床血液部門と合同開催)
 講師：(株)メディック 木内禎浩 氏 会場：草津市立まちづくりセンター
- | | | |
|------|-------|---------------|
| 部門長 | 入野 保 | 滋賀県立成人病センター |
| 副部門長 | 竹島 通 | 大津赤十字病院 |
| 会計 | 植村 宗弘 | 滋賀県立成人病センター |
| 委員 | 奥野 広子 | 滋賀医科大学医学部附属病院 |
| 委員 | 竹内 明子 | 市立長浜病院 |

(4) 臨床生理部門

各検査における基礎的知識の習得と技術の向上をはかる。

- 1) 平成 27 年 6 月 11 日 (木)
内容：心電図検査
講師：京都府技師会講師 会場：草津総合病院
- 2) 平成 27 年 6 月 25 日 (木)
内容：肺機能検査
講師：藤澤 義久 技師 (滋賀医科大学医学部附属病院) 会場：滋賀医科大学医学部附属病院
- 3) 平成 27 年 7 月 9 日 (木)
内容：精度管理事業直前講座
講師：研究班世話人 会場：草津総合病院
- 4) 平成 27 年 9 月 10 日 (木)
内容：超音波検査 頸動脈エコーガイドラインについて
講師：鮎川 宏之 技師 (医仁会武田総合病院 検査科) 会場：草津総合病院
- 5) 平成 27 年 10 月 8 日 (木)
内容：超音波検査 腹部エコー
講師：喜舎場 智之 技師 (阪南中央病院 臨床検査科) 会場：草津総合病院
- 6) 平成 27 年 11 月 5 日 (木)
内容：弁膜症の外科治療
講師：鈴木 友彰 先生 (滋賀医科大学附属病院 心臓血管外科)
会場：滋賀医科大学医学部附属病院
- 7) 平成 27 年 12 月 10 日 (木)
内容：神経伝導検査
講師：日本光電関西株式会社 ソリューション部 会場：草津総合病院

以上 7 事業のうち 3 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	奥 真奈美	草津総合病院
副部門長	石垣 多佳子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	駒井 貴美子	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	金子 裕	大津市民病院
委員	畑 久勝	済生会滋賀県病院
委員	増田 智子	彦根市立病院
委員	中島 辰也	草津総合病院

(5) 臨床血液検査部門

各会員の要望に応じた知見に関する勉強会や症例検討会を行い、血液検査に関する知識向上を方針とし、会員同士の情報交換の場を提供することを目的とする。

- 1) 平成 27 年 6 月 6 日 (土) 14:00~16:00
内容：技師からみる多発性骨髄腫の多様性
講師：大畑 雅彦 先生 (静岡赤十字病院) 会場：草津市立まちづくりセンター
- 2) 平成 27 年 9 月 5 日 (土) 14:00~16:00
内容：血液・生化学データの見方(臨床化学部門と合同開催)
講師：未定 会場：草津市立まちづくりセンター
- 3) 平成 27 年 10 月 22 日 (木) 19:00~20:00
内容：動画を使用した症例検討会①
講師：臨床血液部門委員 会場：草津市立まちづくりセンター
- 4) 平成 27 年 11 月 26 日 (木) 19:00~20:00
内容：動画を使用した症例検討会②
講師：臨床血液部門委員 会場：草津市立まちづくりセンター
- 5) 平成 28 年 2 月 18 日 (木) 19:00~20:00
内容：染色体検査の実際パート 2(症例編)(遺伝子染色体部門と合同開催)
講師：木内 禎浩 先生 (株)メディック 会場：草津市立まちづくりセンター

以上 5 事業のうち 2 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	田邊 正喜	彦根市立病院
副部門長	奥野 広子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	廣部 和美	草津総合病院
委員	田中 知代	近江八幡市立総合医療センター
委員	梅村 茂人	滋賀県立成人病センター
委員	橋本 里美	市立長浜病院
委員	橋口 篤	大津赤十字病院
委員	寺田 佐智	地域医療機能推進機構滋賀病院

(6) 病理細胞部門

病理・細胞診検査業務に必要な知識の習得と標本作製技術の向上を目的とする。

- 平成 27 年 5 月 23 日 (土) or 30 日 (土)
内容：免疫染色について
講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 学術担当者
場所：大津市民病院 9F 大会議室
- 平成 27 年 7 月 4 日 (土) or 11 日 (土)
内容：薄切と凍結組織切片作製のコツ
講師：大和光機工業株式会社 担当者・サクラファインテックジャパン株式会社 担当者
場所：草津市立市民交流プラザ 会議室
- 平成 27 年 10 月 24 日 (土)
内容：精度管理標本検討会（検査技師から見た病理・細胞診標本の評価）
講師：北川勇一技師（近江八幡市立総合医療センター）
吉田章子技師（独立行政法人 地域医療機能推進機構 滋賀病院） 場所：長浜バイオ大学
- 平成 27 年 11 月 28 日 (土)
内容：遺伝子・染色体検査部門との合同研修会（内容は未定）
講師：中外製薬株式会社 学術担当者 場所：草津市立まちづくりセンター
- 平成 28 年 1 月 23 日 (土) or 30 日 (土)
内容：臨床一般部門との合同研修会（内容は未定）
講師：(未定) 場所：滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが 研修室

以上 5 事業のうち 3 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	西野 俊博	済生会滋賀県病院
副部門長	山内 盛正	長浜赤十字病院
会計	竹内 明子	市立長浜病院
委員	澤 彩子	大津市民病院
委員	小栗 大助	大津赤十字病院
委員	岩本 望	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	菅井 祝	大津赤十字病院
委員	豊川 純史	彦根市立病院

(7) 臨床一般検査部門

一般検査業務に関する知識と技術習得を目標とし、会員の自己研鑽に協力できる研修会を実施する。

- 平成 27 年 6 月 20 日 (土)
内容：①日当直向け尿定性検査の基礎 講師：未定（企業）
②日当直向け尿沈渣検査の基礎 講師：国立病院機構東近江総合医療センター 佐伯 仁志
会場：未定
- 平成 27 年 9 月 26 日 (土)
内容：バーチャルスライドによる尿沈渣実習
講師：臨床一般検査部門員 会場：未定
- 平成 27 年 11 月 21 日 (土)

内容：尿沈渣関連の講演会

講師：未定（他府県技師）

会場：未定

※企業との共催を望みます。

4) 平成 28 年 1 月または 2 月

内容：未定（病理細胞診部門と合同開催）

講師：未定

会場：未定

以上 4 事業のうち 2 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	佐伯 仁志	国立病院機構東近江総合医療センター
副部門長	藪 真奈美	公立甲賀病院
会計	古谷 信輔	公立高島総合病院
委員	吉田 幸二	県立成人病センター
委員	中村 貞嗣	公立甲賀病院
委員	畑中 英子	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	新井 未来	済生会滋賀県病院
委員	山田 真以	彦根市立病院

(8) 輸血細胞治療部門

輸血検査の基礎的な講習会や初級レベルの実技講習会を開催する。また、滋賀県下の施設で安全な輸血医療が行われるために、輸血療法に関する学術講演会や症例検討会を開催するほか、他職種を交えての公開研修会も開催する。

1) 平成 27 年 6 月 14 日（日）

内容：輸血検査基礎講習会

講師：輸血細胞治療部門委員

会場：草津市立まちづくりセンター

2) 平成 27 年 7 月 26 日（日）

内容：輸血検査実技講習会

講師：輸血細胞治療部門委員

会場：長浜バイオ大学 実験室

3) 平成 27 年 11 月 28 日（土）

内容：症例検討会

講師：輸血細胞治療部門委員

会場：草津市立市民交流センター

4) 平成 27 年 12 月 26 日（土）

内容：輸血療法 公開研修会

講師：輸血に携わる検査技師と看護師

会場：草津市立市民交流センター

5) 平成 28 年 2 月 27 日（土）

内容：「学術講演会」

講師：未定

会場：草津市立まちづくりセンター

以上 5 事業のうち 3 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	吉田 正明	地域医療機能推進機構滋賀病院
副部門長	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
会計	清水 陽子	日野記念病院
委員	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	小川 久美子	長浜赤十字病院
委員	村島 智	草津総合病院
委員	松井 まり子	大津市民病院
委員	茂籠 弘子	滋賀医科大学医学部附属病院

(9) 検体総合管理部門

「顔の見える臨床検査技師」を目指し、チーム医療参画の質的向上を図ることを目的とする。さらに多職種連携を図るため、様々な職種の方との情報交換の場を提供する。

1) 平成 27 年 6 月(調整中)

内容：採血における注意点～標準採血法ガイドラインを中心に～

講師：(株)テルモ学術員(予定)

会場：草津市立まちづくりセンター

2) 平成 27 年 9 月 (調整中)

内容：一般公開講座 テーマ「肥満」(調理実習あり)

講師：内科医師 (調整中)、管理栄養士、(調整中)、分野委員

場所：県内クッキングスクール(調整中)

3) 平成 27 年 11 月 (調整中)

内容：臨床検査技師が知っておきたい化学療法の知識(仮)

講師：県内薬剤師(調整中)

会場：草津市立まちづくりセンター

4) 平成 28 年 2 月(調整中)

内容：糖尿病の薬物療法最前線と臨床検査(仮)

講師：県内の糖尿病専門医 (調整中)

会場：草津市立まちづくりセンター

以上 4 事業のうち 1 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
副部門長	椿野 悦子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	赤井 充	甲南病院
委員	奥井 幸三	甲賀病院
委員	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	室井 千香子	滋賀県立成人病センター
委員	原田 あゆみ	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	古川 玲奈	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	西村 直雅	大津赤十字病院

(10) 臨床微生物部門

微生物検査の基本を習得する。

1) 平成 27 年 5 月 30 日 (土)

内容：起炎菌検索について

講師：県内講師

場所：未定

2) 平成 27 年 7 月 16 日 (木)

内容：グラム染色について

講師：県内講師

場所：未定

3) 平成 27 年 9 月 12 日 (土)

内容：結核菌について

講師：他県講師

場所：草津市立まちづくりセンター

4) 平成 27 年 12 月 10 日 (木)

内容：感受性について

講師：県内講師

場所：未定

以上 4 事業のうち 2 事業を日臨技推進事業とする。

部門長	近澤 秀己	近江八幡市立総合医療センター
副部門長	中野 博之	大津市民病院
会計	三島 賀美	大津市民病院
委員	福本 知代子	公立甲賀病院
委員	呉竹 めぐみ	市立長浜病院
委員	長谷川 智美	彦根市立病院

(11) その他研修会

1) 平成 27 年 6 月 土・日曜日 2 日間 (予定)

内容：検査説明相談ができる臨床検査技師育成講座 (日臨技カリキュラムに準ずる)

場所：済生会滋賀県病院(予定)

平成27年度滋賀県臨床検査技師会予算

平成27年 4月 1日 から平成28年 3月 31日 まで

(単位:円)

	予算額内訳			本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
	公益	共益	法人会計				
I. 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
①入会金収入							
入会金収入	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	500×30名
入会金計	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	
②会費収入							
正会員会費収入	1,405,000	0	1,405,000	2,810,000	2,830,000	△ 20,000	5000×566名
賛助会員会費収入	0	0	1,440,000	1,440,000	1,470,000	△ 30,000	30000×49社
会費収入計	1,405,000	0	2,845,000	4,250,000	4,300,000	△ 50,000	
③事業収入							
事業活動収入	410,000	100,000	0	510,000	1,552,000	△ 1,042,000	参加費など
広告料収入	0	440,000	0	440,000	660,000	△ 220,000	20000×33社
交付金事業収入	2,584,000	0	0	2,584,000	2,584,000	0	医師会より
事業収入計	2,994,000	540,000	0	3,534,000	4,796,000	△ 1,262,000	
④補助金収入							
地方公共団体助成金収入	35,000	0	0	35,000	35,000	0	県より
民間助成金収入	1,115,000	35,000	14,000	1,164,000	1,570,000	△ 406,000	日臨技より
補助金等収入計	1,150,000	35,000	14,000	1,199,000	1,605,000	△ 406,000	
⑤寄付金収入							
寄付金収入	120,000	43,000	0	163,000	173,000	△ 10,000	協賛金10000×13社、いぶき賞
寄付金収入計	120,000	43,000	0	163,000	173,000	△ 10,000	
⑥雑収入							
受取利息収入	0	0	3,000	3,000	3,000	0	利息収入
雑収入	0	0	5,000	5,000	5,000	0	
雑収入計	0	0	8,000	8,000	8,000	0	
事業活動収入計	5,676,500	618,000	2,874,500	9,169,000	10,897,000	△ 1,728,000	
2. 事業活動支出							
①事業費支出							
福利厚生費支出	786,000	330,000		1,116,000	2,420,000	△ 1,304,000	
旅費交通費支出	483,000	30,000		513,000	695,000	△ 182,000	
通信運搬費支出	461,000	60,000		521,000	614,000	△ 93,000	
消耗什器備品費支出	0	0		0	0	0	
消耗品費支出	2,333,000	43,000		2,376,000	2,351,000	25,000	
印刷製本費支出	1,005,000	20,000		1,025,000	1,395,000	△ 370,000	
賃借費支出	704,000	50,000		754,000	1,055,000	△ 301,000	
保険料支出	0	0		0	0	0	
諸謝金支出	765,000	50,000		815,000	895,000	△ 80,000	
委託費支出	23,000	0		23,000	60,000	△ 37,000	
雑支出	144,000	30,000		174,000	290,400	△ 116,400	
事業費支出計	6,704,000	613,000		7,317,000	9,775,400	△ 2,458,400	
②管理費支出							
役員報酬支出			230,000	230,000	200,000	30,000	
福利厚生費支出			0	0	0	0	
会議費支出			220,000	220,000	210,000	10,000	
交際費支出			70,000	70,000	10,000	60,000	
旅費交通費支出			235,000	235,000	205,000	30,000	
通信運搬費支出			60,000	60,000	70,000	△ 10,000	
消耗什器備品費支出			0	0	140,000	△ 140,000	
消耗品費支出			210,000	210,000	235,000	△ 25,000	
修繕費支出			0	0	5,000	△ 5,000	
印刷製本費支出			200,000	200,000	250,000	△ 50,000	
光熱費支出			0	0	0	0	
賃借費支出			590,000	590,000	580,000	10,000	
保険料支出			0	0	0	0	
諸謝金支出			20,000	20,000	20,000	0	
租税公課支出			0	0	0	0	
負担金支出			0	0	0	0	
雑支出			17,000	17,000	8,000	9,000	
管理費支出計			1,852,000	1,852,000	1,933,000	△ 81,000	
事業活動支出計	6,704,000	613,000	1,852,000	9,169,000	11,708,400	△ 2,539,400	
事業活動収支差額	△ 1,027,500	5,000	1,022,500	0	△ 811,400	811,400	

II. 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①特定資産取崩収入							
記念式典準備金取崩収入				0	0	0	
近畿学会準備金取崩収入				0	0	0	
特定資産取崩収入計				0	0	0	
投資活動収入計				0	0	0	
2. 投資活動支出							
①特定資産取得支出							
記念式典準備金繰入支出				0	0	0	
近畿学会準備金繰入支出				0	0	0	
特定資産取得支出計				0	0	0	
投資活動支出計				0	0	0	
投資活動 収支差額				0	0	0	
III. 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入計				0	0	0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出計				0	0	0	
財務活動収支差額				0	0	0	
IV. 予備費支出							
当期収支差額	△ 1,027,500	5,000	1,022,500	0	△ 811,400	811,400	
前年度繰越収支差額	△ 811,400	0	0	△ 811,400	0	△ 811,400	
次期繰越収支差額	0	0	0	△ 811,400	0	△ 811,400	